

2019年8月6日

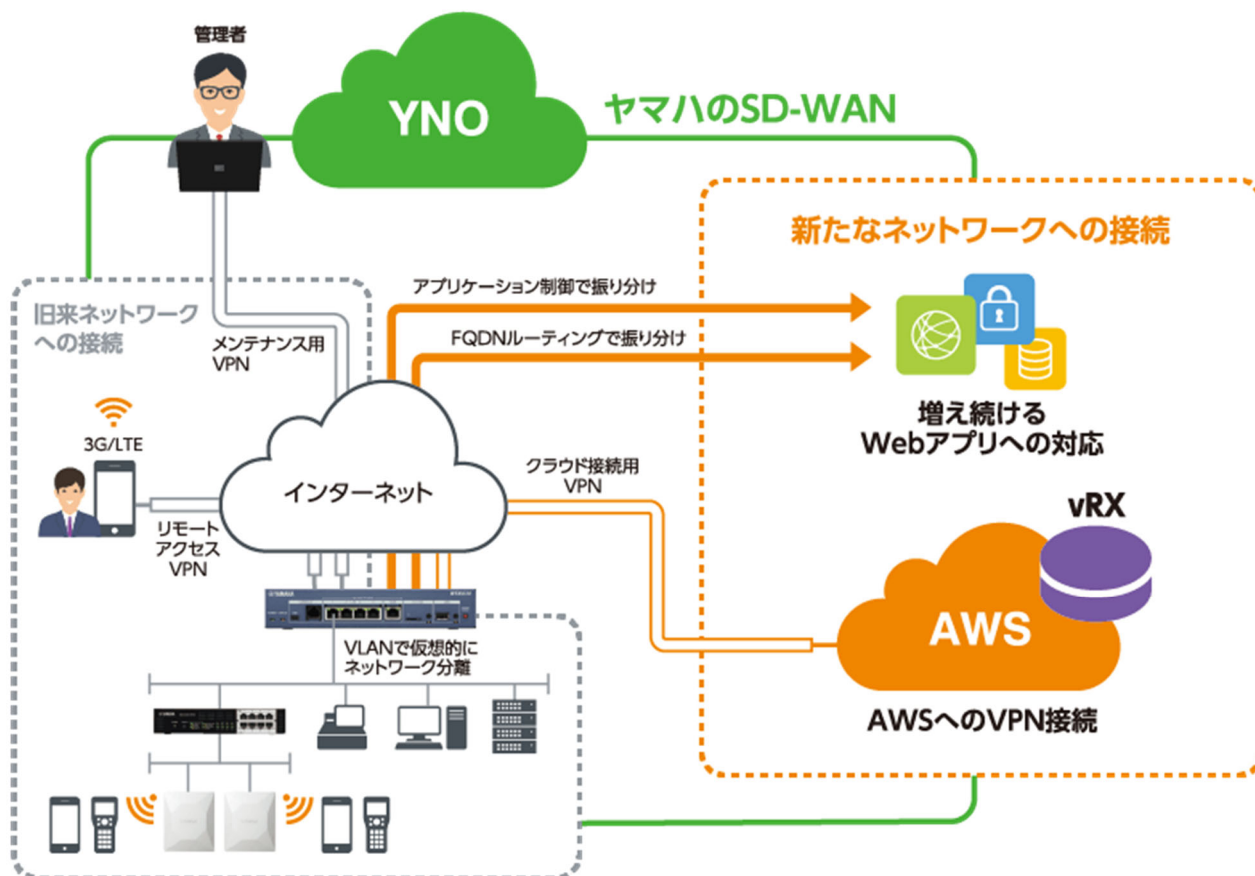
独自のSD-WANソリューションを強化する新製品が登場

ヤマハ 仮想ルーター『vRX』

2019年9月、Amazon Web Services版ライセンスを発売

ヤマハ株式会社は、企業向けハードウェアルーターで培った技術や設定ノウハウを継承した、仮想ルーター『vRX』のソフトウェアライセンスを、Amazon Machine Image (AMI) 上で動作する Amazon Web Services (AWS) 版として、2019年9月より販売します。

これまで当社は、各クラウド事業者と協力することで、VPN 相互接続の有用性を提案してきました。本製品の導入によって、さらに安定的にかつ確実にクラウドへ接続したいというニーズにお応えします。



※ AWS は、amazon.com, inc. (以下、Amazon) が提供するクラウドコンピューティングです。

※ AMI (Amazon Machine Image) は、AWS 上のテンプレートです。

■ 一般の方のお問い合わせ先:

ヤマハルーターお客様相談センター

TEL. 03-5651-1330

<製品の概要>

『vRX』は、これまでハードウェアとして提供してきたヤマハルーターの標準的な機能を搭載したソフトウェアルーターです。速度の上限を定める基本ライセンスと、VPNの対地数を定めるオプションライセンスの2種類をラインアップし、VPN接続を利用する場合には、基本ライセンスとVPNオプションライセンスの両方が必要です。今回は、評価用の無償トライアルライセンスも用意しました。

また、本製品は、従来のハードウェア型ヤマハルーターとソフトウェアの大半を共通化しており、高い評価を得ていた機能をそのまま使うことで、さらに柔軟なネットワークに対応します。今回提供するライセンスは、全てAWS版です。今後、他のクラウドサービスや仮想プラットフォームにも順次対応を検討してまいります。

○『vRX』基本ライセンス

品名	品番	上限速度	ライセンス価格	有効期間
vRX 基本ライセンス 10Mbps 1年	vRX-1Y10M	10M bit/s	16,500 円(税抜)	1年
vRX 基本ライセンス 20Mbps 1年	vRX-1Y20M	20M bit/s	20,000 円(税抜)	1年
vRX 基本ライセンス 100Mbps 1年	vRX-1Y100M	100M bit/s	62,000 円(税抜)	1年
vRX 基本ライセンス 500Mbps 1年	vRX-1Y500M	500M bit/s	186,000 円(税抜)	1年
vRX 基本ライセンス 1Gbps 1年	vRX-1Y1G	1G bit/s	300,000 円(税抜)	1年
vRX 基本ライセンス 10Gbps 1年	vRX-1Y10G	10G bit/s	2,000,000 円(税抜)	1年

◎基本ライセンスは、指定いただいた利用開始日からご利用が可能です。

◎上記以外のライセンスは今後検討してまいります。

◎販売計画：ライセンス数（合計）10,000 台分のライセンス/年

○『vRX』VPN オプションライセンス

品名	品番	VPN 対地数	ライセンス価格
vRX オプションライセンス VPN10 対地	vRX-VPN10	10 対地	20,000 円(税抜)
vRX オプションライセンス VPN100 対地	vRX-VPN100	100 対地	188,000 円(税抜)
vRX オプションライセンス VPN500 対地	vRX-VPN500	500 対地	860,000 円(税抜)
vRX オプションライセンス VPN1000 対地	vRX-VPN1K	1000 対地	1,560,000 円(税抜)

◎オプションライセンスの購入時には、別途基本ライセンスが必要です。

◎VPN オプションライセンスには利用期間の制限がなく、基本ライセンスをご継続いただいた場合も、引き続きご利用いただけます。

○『vRX』トライアルライセンス

品名	品番	ライセンス価格	有効期間
vRX 基本ライセンス トライアル版	vRX-TR-B1	無料	最大 20 日間
vRX オプションライセンス VPN トライアル版	vRX-TR-V1	無料	vRX-TR-B1 が有効な間

◎トライアルライセンスは、1回のユーザー登録につき1度のみ配布する予定です。

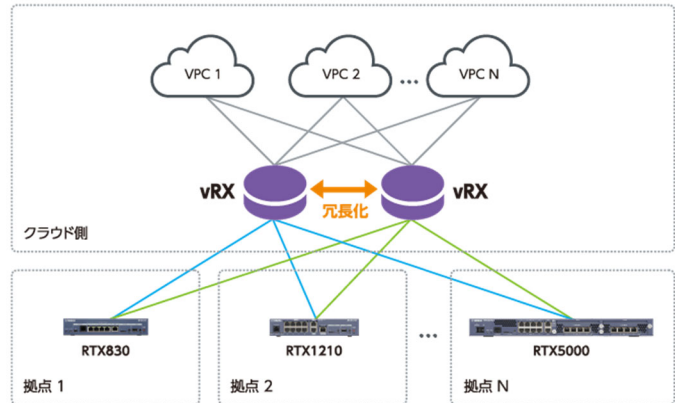
◎トライアルライセンスの速度は 10G bit/s、VPN 対地数は 100 の予定です。

<主な特長>

○クラウド上でも柔軟なネットワーク設計が可能

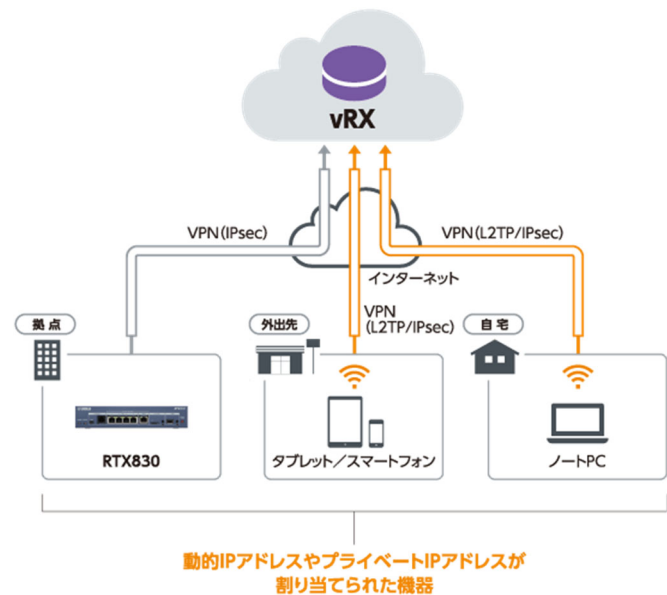
1. 複雑なネットワークをかんたんに構築可能

複数の物理拠点、あるいは複数の Amazon Virtual Private Cloud(以下、VPC)を相互に接続するなど、複雑なネットワーク構成もかんたんに構築できます。



2. スマホやタブレットとも直接 VPN 接続可能

L2TP/IPsec をサポートしており、スマートフォンやタブレットからの VPN 接続が可能です。また、IPsec のアグレッシブモードをサポートしており、固定 IP アドレス環境を用意しなくても、動的 IP アドレスを持つ端末やルーターからの VPN 接続が可能です。



3. ヤマハルーターの設定ノウハウを継承

既存ハードウェアルーターの大多数のコマンドをそのまま利用できます。

※ 『vRX』では、一部サポートしない機能があります。

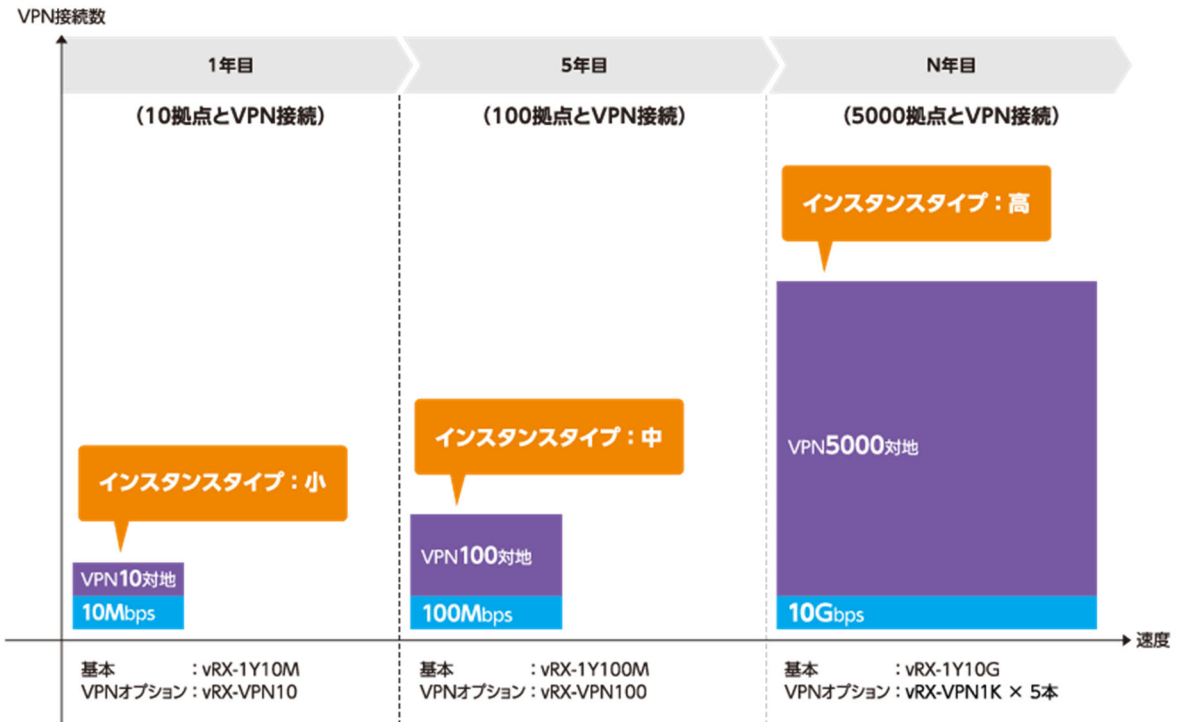
```
$ ssh -i vrx-user.pem 203.0.113.1
> show config
# show config
# vRX Rev.19.00.00 (Tue Jul 23 15:46:15 2019)
# MAC Address : 0a:6d:b9:5e:28:f0, 0a:cb:9c:0c:95:06
# Memory 3575Mbytes, 4LAN
# main: vRX ver=b1 serial=000000000 MAC-Address=0a:6d:b9:5e:28:f0 MAC-Address=0a:cb:9c:0c:95:06
# Reporting Date: Jul 25 17:00:09 2019
ip route default gateway dhcp lan1
ip lan1 address dhcp
ip lan2 address dhcp
dns server dhcp lan2
sshd service on
sshd host key generate *
```

ヤマハ仮想ルーター上の show config 結果

○クラウド上でのネットワーク構築メリット

1. スケーラブルなスペック選定

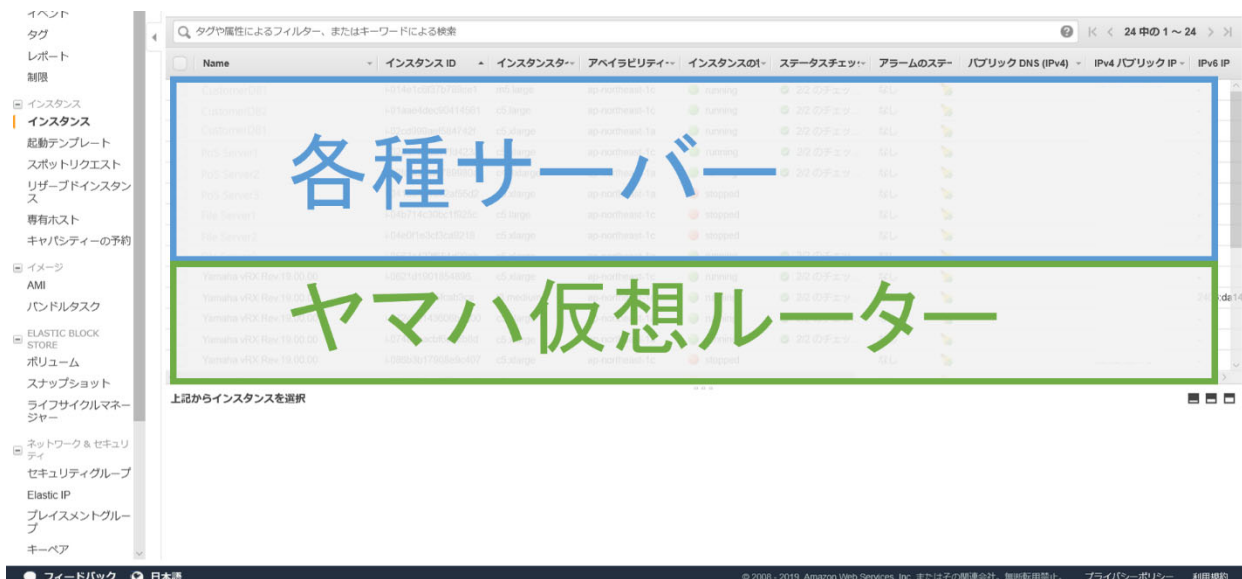
ハードウェアルーターのようにスペックが固定されていませんので、導入するライセンスやインスタンスタイプによって速度や VPN 対地数といったスペックを、目的のネットワーク規模に応じてスケールすることができます。



“スケーラブルなスペック選定例”

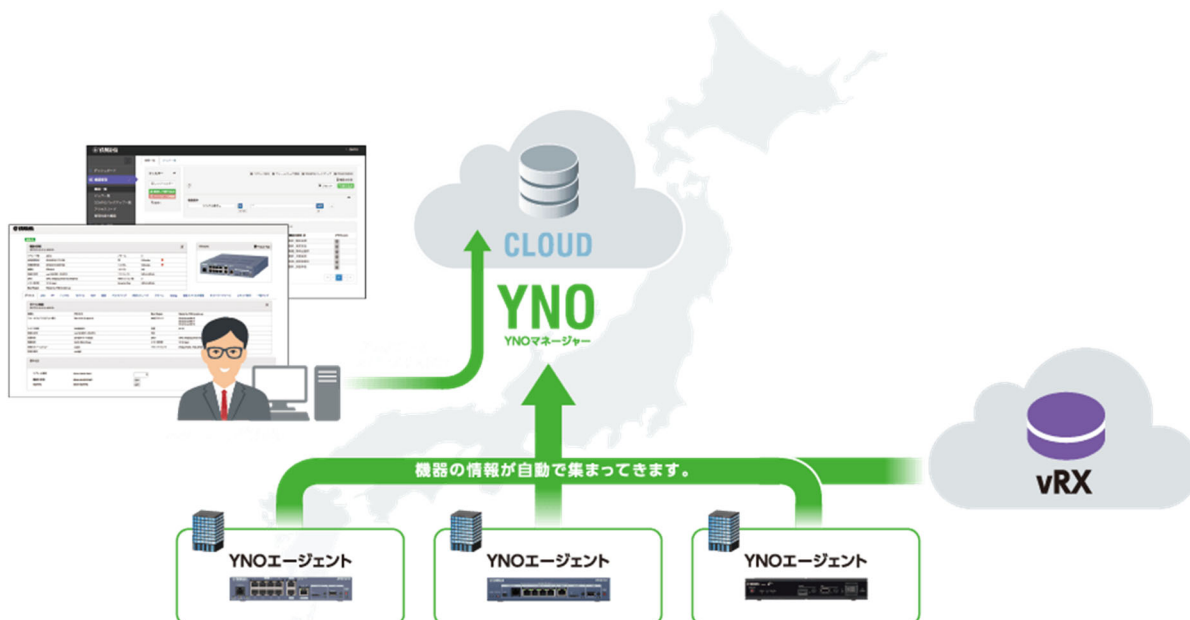
2. AWS コンソールからの一元管理

ヤマハ仮想ルーターも、AWS 上のひとつのインスタンスとして動作するので、AWS のコンソール上から各種サーバーと同じく一元管理することができます。



3. YNO との連携

既にヤマハのハードウェアルーターを YNO(Yamaha Network Organizer)で管理しているお客様が、クラウドへ移行後も一元管理できるように対応する予定です。



<仕様>

AWS 版『vRX』の動作保証対象となる EC2 インスタンスタイプと各インスタンスの仕様は以下の通りです。

EC2 名	速度	CPU 数	メモリ
t3.medium	5G bit/s	2	4G
C5.large	10G bit/s	2	4G
C5.xlarge	10G bit/s	4	8G

発売開始時の仕様 (C5.large を選択した場合) は以下の通りです。

C5.large を選択した場合の vRX の仕様	最大値
LAN インタフェース数	4
IPv4 スループット	20 Gbit/s
IPsec スループット	2 Gbit/s
VPN 対地数 (IPsec)	6,000
VPN 対地数 (マルチポイントトンネル)	1,000
VPN 対地数 (L2TP/IPsec)	1,000
VPN 対地数 (最大設定可能数)	6,000

- ※ インスタンスタイプにより、発揮できる性能が異なります。
- ※ 必要な VPN 対地数や速度に応じたライセンスの購入が必要です。
- ※ スループット値は、RFC2544 に準じた測定値 (NAT なし、フィルターなし、双方向) です。
- ※ 本スペックは発売時には変更される可能性があります。

● 『vRX』との VPN 接続の設定例は下記ウェブサイトにて随時公開します。

<http://www.rtpro.yamaha.co.jp/>

<エンドースメント>

「AWS上で動作するヤマハ仮想ルーター『vRX』」の発表に当たり、以下のコメントをいただいています。

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 執行役員
パートナーアライアンス統括本部 統括本部長
渡邊 宗行 氏

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社は、ヤマハ株式会社さまが AWS 上で動作する仮想ルーター『vRX』の提供を開始されることを歓迎いたします。ネットワーク業界のパイオニアであるヤマハ様の『vRX』が高い柔軟性と拡張性を持つ AWS 上で提供されることで、リアルなネットワークがクラウドにつながり、管理できるようになります。AWS 上で稼働する『vRX』が、様々なヤマハ様のお客様のビジネス成長に貢献できることを期待しています。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 TEL. 03-5488-6605

■ 一般の方のお問い合わせ先

ヤマハルーターお客様ご相談センター TEL. 03-5651-1330
ウェブサイト <https://network.yamaha.com/>
